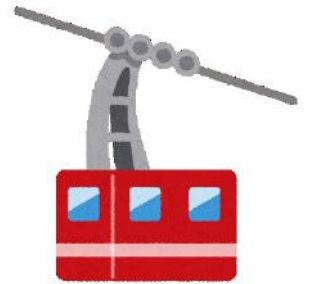


ロープウェーに乗って駒ヶ岳山頂へ



本コースは、箱根園よりロープウェーに乗って駒ヶ岳山頂に登り、山頂を散策後ロープウェーで再び箱根園に戻り、芦ノ湖畔の遊歩道を歩き、箱根神社から元箱根港、旧街道杉並木を経て恩賜箱根公園に向かう比較的平坦なコースです。尚、箱根関所、駅伝ミュージアムには立ち寄りません。

箱根園からロープウェーに乗って駒ヶ岳山頂へ

本日の天候は快晴、眼下には冬の日を浴びて輝いている芦ノ湖がくっきりと見えます。ロープウェーは約7分で山頂駅に到着します。

駅の外へ出るとかなり強い風が吹いていましたが、これから標高1356mの山頂にある「箱根元宮(ハコネツミヤ)」に向かって歩きます。周囲を見渡すと背の高い木はなく、冬枯れの草木に覆われた風景ですが、北西側をみれば雪に覆われた美しい富士山の絶景を見ることができました。

少し歩くと箱根元宮に登る急な階段があります。この階段を登り赤い鳥居をくぐると、左手にしめ縄が巻かれた大きな岩があります。これは神様が白馬に乗り降臨されたと言い伝えのある「馬降石」と呼ばれる岩です。馬降石の前には石でできた小さな祠と狛犬があり、祠の中には馬がいました。



芦ノ湖を一望



大きな富士山が見えます



箱根元宮への階段



馬降石



石の祠



箱根神社の奥宮になる箱根元宮

駒ヶ岳山頂には、他に「相模湾展望広場」等の散策スポットがありますが、この日は強風のためこれ以上の散策が困難で確認できませんでした。

箱根園から箱根神社へ湖畔の路を歩く



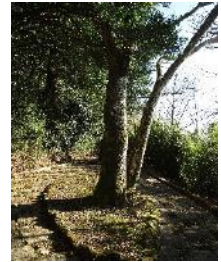
箱根園で出会った水陸両用車



湖畔の路



湖畔の路



湖畔の路

車道とは分離された遊歩道で、快適に歩くことができます。

箱根神社は、757年(天平宝字元年)万巻上人によって創建され、古くは箱根山所権現といい、山岳信仰の霊場として多くの信仰を集めていました。鎌倉時代に入ると源頼朝をはじめ鎌倉幕府要人から敬われその名を高めていきました。現在も木造万巻上人坐像をはじめ優れた社宝が数多く残されています。

800年を越す杉並木が続く参道は、とても神聖な雰囲気です。



平和の鳥居前で記念撮影。人気の撮影スポットで順番待ちしています。



神社への参道



箱根神社

箱根神社から元箱根港へ

元箱根港及びその周辺



賽の河原

元箱根港付近からの駒ヶ岳

元箱根港付近からの芦ノ湖・富士山

箱根旧街道杉並木



江戸時代、東海道を旅する人を風雨や強い日差しから守ってきたのが箱根旧街道の杉並木です。この杉並木は、箱根宿ができた1618年（元和4年）に、幕府からの命で川越城主松平正綱が植林したと言われています。

現在、樹齢350年ほどの杉の木が、元箱根から恩賜公園まで約500mの道の左右に並んでいます。

この木漏れ日が差し込む非常にいい雰囲気のある杉並木道を、昔の旅人に思いを馳せながら歩きました。



杉並木から恩賜箱根公園へ

県立恩賜箱根公園は、「旧箱根離宮」の跡地に広がります。観光地箱根の中心かつ離宮跡地だけあって、公園からの眺め素晴らしいです。芦ノ湖や周りを囲む箱根外輪山、富士山が一望でき、その見事さから「神奈川景勝 50 選」のひとつにも選ばれています。公園のほぼ中央に建つのが、かつての離宮を思わせる「湖畔展望館」です。展示されている箱根離宮の資料が、華やかな時代を物語ります。2階のバルコニーからは、素晴らしい風景を見ることができます。



湖畔展望館



芦ノ湖の景色には見とれてしまいます



芦ノ湖・富士山を臨む



駒ヶ岳を臨む

箱根でお会いしましょう！ 皆様のお越しをお待ちしています